

# 2019年度 経済学部海外教育プログラム 参加者アンケート

プログラム：英語で学ぶアジア・中国ビジネスの最前線（上海対外経貿大学）

2019年度参加者数：7名

＜内訳＞ 経済学科 1回生…4名（経済専攻：4名）

2回生…1名（国際専攻：1名）

3回生…2名（経済専攻：2名）

男性 5名、女性 2名

※ 複数回答可の項目有り

※ 回答漏れ有り

※ ＜ ＞内の数字は回答数

## 1. 応募まで

1) 募集説明会に参加しましたか はい＜4＞ いいえ＜3＞

2) 本プログラムへの応募動機は何ですか

派遣国 ＜2＞ 学習言語 ＜0＞ プログラム内容 ＜4＞

参加費用 ＜2＞ 実施時期・期間 ＜4＞ 体験談・口コミ ＜0＞

その他 ＜1＞ （具体的に：引率教員からの勧誘）

## 2. 事前学習

1) 事前に学習しておいて役立ったこと

- ・ 商社（伊藤忠商事）および上海に関する基礎知識
- ・ 中国の食べ物や文化、経済事情について
- ・ 日常英会話

2) 事前に学習しておけば良かったと思うこと

- ・ 英語の復習
- ・ 中国語の日常会話、簡単な挨拶
- ・ 中国のビジネスマナー
- ・ 中国のネットワーク環境

## 3. 現地での講義

1) 講義について

①授業のレベル

難しすぎた＜0＞ 少し難しかった＜3＞ 適当＜4＞ 少し易しかった＜0＞ 易しすぎた＜0＞

②クラスの規模

人数：15人＜7＞

→ 多い＜0＞、 適当＜6＞、 少ない＜1＞

内訳（国籍）：日本人7人、中国人8人

③内容、使用教材について

- ・ 現地大学の先生が用意してくださったプリント、パワーポイントで授業を進めた
- ・ 1回目のレジュメが少し難しく感じられた
- ・ 経済の専門単語が出てきた
- ・ 難しかった

- ・ 分かりやすかった
- ・ 中国文化、エチケット、ビジネス、茶道について
- ・ 中国のマーケティング
- ・ 中国での国際化による金融の影響

#### ④担当教員について

- ・ 講義は現地大学の教授により英語で行われた
- ・ 優しく丁寧に教えて頂いた
- ・ 中国の先生は分かりやすいように教えてくれた。また引率の先生は親身に私たちの相談に乗ってくださり、いつも生徒の意見を尊重し考えてくれた。
- ・ 英語が聞き取りやすく質問にも答えてくれた
- ・ すべてに関与しすぎず、こちらが必要とする時に関わって頂きバランスがよかった

#### ⑤その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ 英語力と中国語の基礎知識は絶対に鍛えておくべき
- ・ 現地学生との交流は少ない
- ・ インターネットが使えないので観光には紙媒体が良いと思う
- ・ Wi-Fi は特別回線のルーターを持参した方が良い
- ・ 分からないことがあり、それが気になるならためらわずに質問すること
- ・ 講義は英語なので事前に送られる資料をしっかりと読んで、予習しておいた方が楽に授業を受けられる。また、講義に対する質問は必ずするべき。

## 4. 現地でのフィールドワーク

### 1) 特に興味深かった訪問先（企業・施設）について感じたこと

- ・ 伊藤忠が最も印象深かった。総経理の水谷さんのお話はこれからの就職活動に活かそうである。
- ・ 先進気鋭の大企業だった
- ・ 伊藤忠商事に伺った際、どのようにこれからの世の中を渡り歩くかの考え方が面白かった
- ・ 伊藤忠商事のオフィスが新鮮でとても面白かった。海外勤務に興味がある私にとって海外支社を見られる、素晴らしい機会となった。
- ・ マンション・ビル群が非常に多く少し機械的に感じた
- ・ 物流センターでは実際に商品が保管されている様子と、そこで仕分け作業をしている作業員の方々の姿を見ることができた
- ・ 商社について理解できたと同時に海外で働く方々の強さを感じた。行動力の凄さ、挑戦しようとする気持ちは素直に「かっこいい」と感じた。

### 2) 行程、移動手段について

- ・ バスの運転手の荒さが出ていた場面が少し見受けられた
- ・ 適度であったと思う
- ・ 地下鉄をメインに使ったが安全で良かった。行程も夜は自由時間だったので、好きな所に行けたりしてとても良かった
- ・ 移動は基本貸し切りバスで、短距離での移動は徒歩だった
- ・ 地下鉄は日本に比べると格段に安く、遠くまで移動することも躊躇しなかった

### 3) 同窓会上海支部の方とのシンポジウムに参加して感じたこと

- ・ 日本企業に興味を持っている私にとっては、海外で働くことの意味というのは新鮮味があって面白かった

- ・ 海外で働くことへの意欲が向上した
- ・ プレゼンの作り方が圧倒的に上手かった
- ・ 同じ立命館大学卒業の先輩方が実際に海外勤務をしているのを見て、自分も同じように海外で働いてみたいという意欲がより湧いた
- ・ 場の盛り上げ方を知っている、と感じた
- ・ とても和やかな雰囲気を作って下さったので、緊張感なくお話を聞いたり質問をしたりすることができた。大学生である私たちの目線で分かりやすくビジネスや経営について教えて頂いた。
- ・ 実際に現地上海で働いている方々は、上下関係なく交流の幅が広がったと聞いて凄いいと思った。日本では会えないような人と会食したり仲良くなれるチャンスがあるそう。

#### 4) グローバルビジネス・中国ビジネスに関して英語で発表した事について

- ・ 内容というよりも、プレゼン能力に関して改善点が多く見つかった
- ・ 日本の自動車事情について、現地の学生にしっかりと伝えられたかどうかは疑問
- ・ まだまだ自分自身の発音が良くないと感じた
- ・ 日本で英語のプレゼンテーションをするのとは緊張感が違い、とても新鮮な機会になった。海外の生徒達は私達よりもずっと知識が豊富で質問の難易度も高かったため、もっと勉強する必要があると感じた。
- ・ 相手が知らない概念をなんとか伝える練習になった
- ・ 私は中国のビジネス関係ではなく自動車についてのプレゼンを行った。正直準備期間が短かったためあまり濃い内容のプレゼンをするにはできなかったが、時間や内容の振り分けなどは上手くできた。
- ・ 総合商社についての発表を行ったが、中国には総合商社は存在しないため、ないものを説明するのは難しかった。

## 5. 現地の環境

### 1) キャンパスについて

#### ①教室、その他の設備

- ・ お菓子、飲み物が提供された
- ・ 綺麗だった
- ・ 食堂がすごく美味しかった。また周辺にデパートがたくさんあったのでごはん屋さんにも行きやすかった。
- ・ 20人ほどが入れる小教室。個人的にもちょうど良い規模だった。
- ・ 大きさ、過ごしやすさはちょうどよかった。お菓子や飲み物の提供もあった。
- ・ 食堂には、中国人以外の留学生も見られた

#### ②その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ 短期間ではあるが非常に多くを学ぶことができるので、1日1日を無駄にしないように過ごすべき
- ・ トイレトペーパーがないので水に流せるティッシュを持っていくと良い
- ・ 1日フリーの日や夜に何をするかなどはある程度決めておいたほうが良い
- ・ アニメの話などを知っていると、現地の学生と早めに打ち解けられるかもしれない
- ・ キャンパス自体はとても過ごしやすい
- ・ 分からないことがあったら積極的に現地の人に尋ねてみると良い

### 2) 宿泊について (← 現地大学事情により、2019年度はホテル滞在となった)

#### ①部屋

- ・ ホテルだったので快適だった
- ・ 湿気のせいでちょっと過ごしづらいと思う
- ・ 毎日飲料水の入ったペットボトルを補充してくれた

## ②共有の設備（バスルーム、ランドリー等）

- ・ シャワーの水圧がかなり弱かった。アメニティーもあまり充実していなかった。
- ・ バスルームは水が少し変な匂いがした
- ・ ランドリーは高いからオススメできない
- ・ バスタオルが足りないといったこともあったが、きちんと掃除がされていたように思う
- ・ 洗濯機が部屋にはなくてもあったら良かった

## ③その他コメント、次年度参加者へのアドバイス

- ・ 自分が使うものはしっかり持っていくように
- ・ ホテルだったので Wi-Fi が使えたが弱かった
- ・ 日程もそんなに長くないので、洗濯する必要がない量の服を持っていく方が良い
- ・ 大学から徒歩5、6分ほどにあるホテルに滞在した

## 3) 食事について

- ・ 美味しかった
- ・ 料理によっては癖が強く食べにくいものもあったが、全体的に見ると普通に美味しかった
- ・ 脂っこいものが多かったが腹は壊さなかった
- ・ 中華料理はとても美味しいが脂っこくお腹を壊してしまう方がいるかもしれないので、ビオフェルミンなどを1日1錠飲むなどするのがオススメ
- ・ レストランで食べたりファストフードを食べたりした
- ・ 食事は基本各自で近くのフードコートやお店に食べに行った。日によってはゲストの方々と会食した。
- ・ 個人的には海外などあまり行かない場所での滞在中は現地のもを食べたいし、1度食べて美味しかった所でも違うお店に挑戦するのが好きなので、今回はそのようにして10日間過ごした。行き当たりばったりだったが美味しいお店を見つけられた時は嬉しかった。

## 4) 気候について

- ・ 日本とあまり変わらない
- ・ 夜は涼しいので上着を持っていくと良い
- ・ ほとんど晴れて温暖な気候だった。日本と同じくらいなので半袖または七分袖くらいの服が良いかと思う。

## 6. プログラム参加前後の変化

### 1) 中国、上海への理解

- ・ 現地で生活しただけあり、より深く理解することができた
- ・ 中国に対してプラスのイメージが増えた
- ・ 正直日本のメディアなどの影響で中国のイメージはあまり良くなかったが、実際に行ってみて中国人の人柄や住みやすさを実感し、将来中国で働いてみたいと思うようになった
- ・ 今回訪れた地域はとても治安が良かった
- ・ 街中にも警察のような人が立っていた。彼らの目は少し怖かったので変なことはしない方が良いと思う
- ・ 上海のイメージは予想以上だった。現地の人もおっしゃるように都市で生活には困らず、治安も安定しているためとても過ごしやすい環境だった。中国が経済面で急成長している実態を肌で感じる事ができた。
- ・ 参加前に比べて、参加後はニュースでも中国について気にするようになった

### 2) 英語力

特に向上したと思う技能： Speaking <4> Listening <2> Writing <0> Reading <0>

やや向上したと思う技能： Speaking <1> Listening <5> Writing <0> Reading <1>

あまり向上しなかった技能： Speaking <1> Listening <0> Writing <4> Reading <3>

### 3) 身についたこと

- ・ リーダーとしてやるべきことと気の遣い方が身についた
- ・ 英語力、中国語力共に不足しているということ
- ・ 英語でのプレゼンの作り方
- ・ 中国人の友達に積極的に話しかけたり質問をしてみたりなど、積極性が身についたように思う
- ・ 日本語があまり通じない環境を体験したことにより、ジェスチャーと積極性の必要性を知った
- ・ 講義や現地学生との交流は英語だったものの、英語力自体にあまり変化はなかった気がした。その代わり中国語の理解度が上がり、さらには企業に受け入れられるために必要な心構えを学ぶことが出来た。
- ・ 思ったことを英語で話そうとする力

### 4) その他コメント

- ・ 自己成長を強く感じる事ができた10日間であった。是非とも参加すべき。
- ・ やはり10日間で急に喋れるようになったりはしなかった
- ・ リスニングは最初の方は中国訛りに苦労すると思う
- ・ 電動バイクはあまり音がしないため気をつけた方が良いと思う
- ・ フリーな時間が結構あったため、プログラムの参加者と仲良くなる機会があり良かった

## 7. 費用・持ち物・その他

### 1) 費用について

①今回のプログラム費以外に現地で使った金額：

日本円 約2万円相当 <4>、2.5万円相当 <2>、4.5万円相当 <1>

②持参した金額

日本円 約2万円相当 <3>、3万円相当 <3>、5万円相当 <1>

→ 十分だった <7>、足りなかった <0>

③お金はどうやって持参しましたか（複数回答可）

日本円現金 <6>          クレジットカード <3>

現地通貨現金 <4>          国際キャッシュカード <0>

④お金・両替・現地通貨について

- ・ ホテルでもできるのでそこまで前もって両替する必要はない
- ・ クレジットカードはほとんど使えない。We chat pay か Alipay があれば良いが、中国口座がないと出来ないのではほとんど意味がない。
- ・ ディズニーランドに行くと5000円くらいはなくなるので、ディズニーランドに行こうと考えている方は多めに持って行った方が良い。両替は日本の空港でしたが、中国でも大丈夫なように感じた。
- ・ キャッシュレス化が進んでいるが、現金も問題なく使用できた
- ・ 日本で事前に両替しておいたほうが当日楽。費用は十分持って行って置いてよかった。

### 2) 持ち物について

①持って行ったほうが良いもの

- ・ パソコン、電子辞書（1人1台はあった方が良い）
- ・ 中国語の教科書
- ・ トランプ、旅行ガイドブック
- ・ スーツのようなもの（伊藤忠商事に伺う際があると良いと思う）
- ・ ボトル入りのシャンプー・リンス

- ・ ハンガー

②持って行かなくても良いもの

- ・ ポケット Wi-Fi
- ・ マスク
- ・ ドライヤー
- ・ バスタオル(私たちはホテルだったため)

### 3) 治安等、注意すべき点

- ・ 治安は良かった
- ・ バイクの音がしない
- ・ 交通マナーがなっていないので注意して歩行するべき
- ・ 夜なども外に出て歩いても危険ではなかったが、やはり路地裏などは少し暗くて危ないように感じたのでそういう所には行かない方が良い
- ・ 何が起こるか分からないので、警官が怒るようなことはしない方が良い
- ・ 交通整理が行われていない場所では車やバイクに注意したほうが良い

### 4) その他次年度参加者へのアドバイス

- ・ ネットワーク環境が悪いので前もって対策しておくべき
- ・ Alipay の口座を作っておいた方が良いかもしれない
- ・ 思ったよりも進んでいるのでそこまで苦労しないと思う
- ・ Wi-Fi に接続されていても Google や LINE は使用できないので、代わりにトランプなどで遊ぶのが良いと思う
- ・ 日本で使える SNS はほとんど使えなくなるので、WeChat という中国で使えるアプリを参加者全員がインストールすることが必須。また一人ひとつはノートパソコンや電子辞書を持参したほうが良いと感じた。
- ・ 実際に自分で行って確かめるのが一番良い

## 8. プログラムを総合的にみて

### 1) 次年度参加者へのアドバイス

- ・ 非常に密度の濃いプログラムになっているので少し疲れることもあるが、学べることも多く何より楽しいので非常にオススメである。
- ・ LINE、Instagram、YouTube が使えないので暇つぶしできるものを持っていくと良い
- ・ インターネットとクレジットカードはほとんど使えないので、慣れないことが連続するだろうが頑張ってください。
- ・ とても楽しいプログラムなので楽しんで勉強をしてきてください。向こうの学生と交流を持つと、日本に帰ってからもメールなどをできるので仲良くなれたらいい。
- ・ 上海での10日間はあっという間だった。食べ物や健康に気をつけて楽しんでください。
- ・ このプログラムは短期間で行われる分いくつかのテーマや目標があり、様々な場所に行き実りある体験が出来るので毎日が充実していた。町や施設もきれいで料理もおいしいため快適に過ごせると思う。一流企業の総経理の方や現地で活躍されている卒業生から新鮮なお話が聞け、自分の将来の目標や理想像を見つけることが出来ると思うので、是非参加してみたい。
- ・ 10日間と比較的短い留学だが、様々な経験ができるので今後のモチベーション向上には繋がると思う
- ・ 現地に行ってどう過ごすかは人それぞれだが、是非時間を無駄にせず、行きたい場所へ行ったりやってみたいことは進んですべき